

バナナを逆からむいてみたら！〈5月28日（月）朝礼講話（社本先生）〉

みなさんは、バナナの皮をどちらからむきますか？ 人間は、花柄からポキッと折ってむく人がほとんどですが、サルは先端をつまんで簡単にむくそうです。試してみると「おサルさん方式」の方がずっと楽なのです。

いろいろ悩んだり考えたりして、不安になってイライラした経験があると思います。そんなとき、みなさんはどうしますか？ 八つ当たりしたり、人のせいにしていませんか？ そんなときは、バナナの皮を逆からむいてみるような、今までとは違う考え方や見方をしてみましょう。

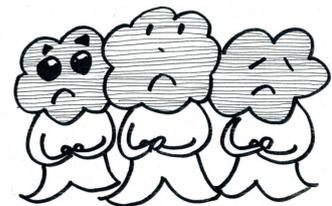
たとえば、運悪く道ばたのイヌのフンを踏んでしまったら、みなさんはどうしますか？ 「くそっ！」と思いながら、その靴の底をリンゴの木の根元にこすりつけたとします。すると、そのフンが肥料となってリンゴはいつもより甘く、ジューシーになるかもしれません。そのように、「イヌのフンのおかげでリンゴが甘くなる」と考えることができれば、そんなに腹は立たないのではないのでしょうか。

イヤな思いや大変な思い、辛い思いなど、人生には必ず付いてきます。何かにつまずいて悩んだとき、「こう考えることもできる」と、考え方を変えてみると、あっけないほど簡単にその悩みが消えることがあります。そして、その悩みを乗り越えることができれば、それが人生の栄養になります。

人生、いいことばかりではないように、悪いことばかりでもありません。何かにつまずいてしまったとき、「こう考えることもできる」と、心を落ち着けて考えてみてください。



発想の転換で、悩みを乗り越えよう！



「がんばりの木」

私たちに任せてね！ 〈ふれあい遠足説明会（4年生） 5/28〉

5月30日（水）のふれあい遠足の準備として、ふれあい遠足のリーダーとなる4年生が、1～3年生の教室で、ふれあい遠足の説明をしました。本校の遠足は、1～4年が同じ所に行き、4年生がリーダーとなってふれあい班を中心に活動します。この日は、4年生が自分たちで作ったプレゼンテーションを使って、下級生に分かりやすく説明してくれました。その後、質問にも丁寧に答えてくれました。当日も4年生がリーダーさんとして、活躍してくれることを期待しています。



